

以地上美瓜比在下之賢者與朱本義其取義也甚相戾故其解杞亦殊矣然則程子所指之杞卽孟子云杞柳栝圈之杞而今柅柳是也和名瘤柳者也又按詩四月章山有蔚薇濕有杞棗朱注云杞枸櫞也是乃今之菜部枸杞也謂之杞三種者宜從處而致辨矣圭錄

〔重修本草綱目啓蒙二十五〕灌木 枸杞地骨皮 ヌミグスリ 和名 クコ 同上 苗一名地仙苗救荒本草 地

輔 杞盧同上 鎮番草種杏方 三青蔓清異錄 換骨菜同上 甜甜芽通雅 苦菜同上 甜菜頭

事 石蚊蚋保命歌括 靈龐名物 赤寶本草 甜菜子救荒本草 明眼草子寧波府志 雪壓珊瑚遵生八牋 根皮一

名苦彌金光明經 杞根救荒本草 却暑事名 却老枝便覽 仙杖本草 伏塵甕種杏方 地骨寇食物

地精醫學入門 金山茄根南寧府志

二種アリ、一種唐ゴハ葉大ニシテ刺少シ實圓ニシテ大ナリ紅熟シテ味甘シ又微長ニシテ尖ル者アリ並ニ眞ノ枸杞ナリ一種オニグコ一名オランダグコアマクサグコヤブトウガラシ州アマゴシヤウ筑後今人家ニ多ク栽ユ野ニ自生多シ葉小ニシテ木ニ刺多シ實ハ小ク長シテ味苦シ藥舖ニ貯賣ル者皆コノ品ナリ是枸棘ニシテ枸杞ニ非ズ地骨皮泉州堺ヨリ多ク出ス偽物ナシ

〔佐渡志五物産〕物産 枸杞 通名クコ

刺多キヲ以テ籬トス又五加アリ和名ウコギ方言ニハチヅミサシトイフ

〔海西漫錄初編二〕クコノアキ 枸杞和物

あるいきすぎたる老婆寺の和尚をよびて時をすめけるに汁はよせ豆腐にきくらげ平は椎茸長芋ゆばなどならんつぼは枸杞のあへものなりけるに和尚につきて來れる弟子十一二なりけるが汁平には手をつけずして先つぼなるあへものうち喰半にもなりぬと思ふころ老婆